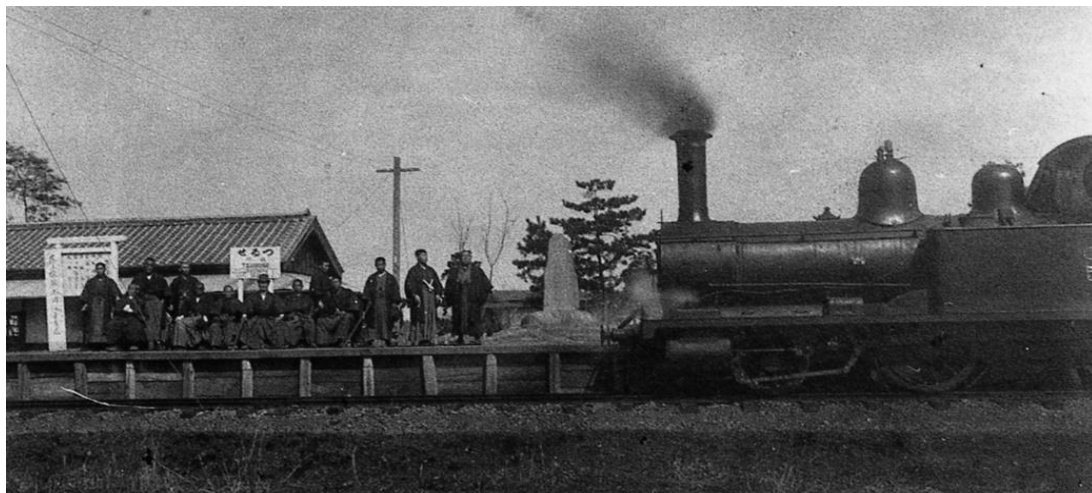


鶴瀬駅開設の石碑

指 定	市
種 別	有形文化財
種 類	歴史資料
員 数	2点
指定日	令和6年(2024)2月8日
所在地	鶴瀬駅東口土地区画整理8号緑地



東口駅前広場脇に移設された「鶴瀬駅開設の石碑」
(令和7年撮影) [写真左：鶴瀬駅之碑 写真右：鶴瀬停車場記念]



駅の誘致に尽力した有志らと、開設から間もない鶴瀬駅
(大正7年撮影) [写真中央：鶴瀬駅之碑]

【概 説】

大正3年に開通した、東上鉄道（現東武東上線）鶴瀬駅誘致に関わった地域の人々によって建てられた「鶴瀬駅之碑（つるせえきのひ）」と「鶴瀬停車場記念（つるせていしゃばきねん）」からなる2基の石碑です。数度の移設を経たのち、長らく鶴瀬駅構内に建てられていましたが、令和5年に、2基ともに鶴瀬駅東口駅前広場脇に移設されました。

「鶴瀬駅之碑」には、鶴瀬駅が地元の協力で開設されたことや、開業日の盛大さを伝える文字が刻まれています。「鶴瀬停車場記念」の碑は、駅開設に伴って東口前の新道整備に出資した有志40名の氏名を刻銘した記念碑です。

市域から東京方面への物流が、新河岸川の舟運から鉄道へと切り替わる時代の中で、鶴瀬駅は市域と他の地域とを繋ぐ窓口として、市の近代化に大きな役割を果たしてきました。駅の誘致から開業に至るまでの経緯と、当時の人々が尽力した様子を、鶴瀬駅開設の石碑は現代に伝えています。

鶴瀬停車場記念

表面	側面	裏面
<p>鶴瀬停車場記念</p>	<p>大正参年五月一日 建立 建設者有志</p>	<p>金拾圓 寄付者連名 馬場藤三郎 横田忠三郎 星野彌助 木野吉 横田鐵馬 森田辰五郎 横田玄司 渋谷左門 山田與平</p>
		<p>金五圓 鶴瀬村 田中龜吉</p>
		<p>加藤愛藏 星野儀五郎 星野仙五郎 横田友七郎 中野長藏 横田平左門 星野芳五郎 長根太一郎 横田賢次郎 石井金兵衛</p>
		<p>金四圓 金三圓</p>
		<p>横田藤右門 森田宗兵門 星野尚門 山城左門 山月右門 長根三郎 石井幸右門 森田菊次郎 萩原太助 加藤萬兵衛 馬場吉衛 森田清衛 横田與兵衛 横田常吉 島田春吉 浅井五郎 長根三郎 島田茂助</p>